

「ひので」運用チームが撮影した
5月21日の日食のX線画像
【JAXA様提供】

JAXA様ホームページに日食写真が掲載

5月21日の金環日食について、宇宙航空研究開発機構(JAXA)様のホームページに太陽観測衛星「ひので」と準天頂衛星初号機「みちびき」が、それぞれ宇宙で撮影した写真が掲載されています。

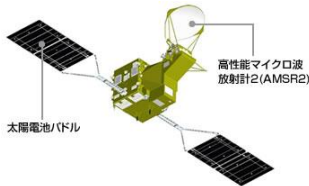
「ひので」の写真は、X線で輝く太陽コロナを背に黒い月が通過する部分日食の様子が、また「みちびき」では、宇宙からの撮影で日本上空のエリアが月の影で黒くなっている様子をモニタカメラが捉えています。

「ひので」搭載のX線望遠鏡と「みちびき」搭載のモニタカメラは、明星電気が開発を担当したものです。

「ひので」: http://www.isas.jaxa.jp/j/topics/event/2012/0521_annulareclipse.shtml

「みちびき」: http://www.jaxa.jp/projects/sat/qzss/index_j.html

(当社営業担当: 官公ソリューション営業部 市川 哲也)



「しずく」の展開部位
【JAXA様提供】

「しずく」搭載の当社製モニタカメラ活躍中！

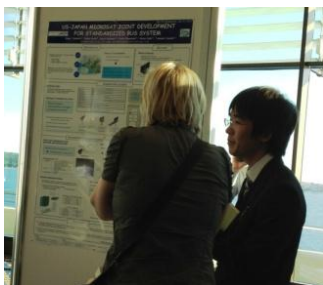
5月18日(金)午前1時39分(日本標準時)に打上げられた第1期水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)は、順調に地球の周回軌道を飛行しています。「しずく」は雨や水蒸気の量、海水など水についての観測を行い、地球環境変動の研究や気象予測、漁業等に活用することを目指しています。

当社は2009年の「いぶき」、2010年の「みちびき」で搭載実績のあるモニタカメラ6台を担当し、このモニタカメラが捉えた「太陽電池パドルの展開画像」や「高性能マイクロ波放射計2のアンテナ展開画像」などがJAXA様のホームページに掲載されました。

http://www.jaxa.jp/press/2012/05/20120523_sac_shizuku.pdf

これらの鮮明な撮影画像は、当社の技術力の証として内外に注目されるものと信じています。このように明星電気の観測機器は宇宙の様々な場面で活躍しています。

(当社営業担当: 官公ソリューション営業部 小林 忍)



ポスター展示にてマイクロサットの
説明を行う当社従業員

「欧州第20回記念小型衛星シンポジウム」に参加！

2012年6月4日～8日の間開催された20回目の記念大会「欧州小型衛星シンポジウム」(“20th Small Satellites Systems and Services”, 別名: “The 4S Symposium”)に技術提携先の米国SwRIと共同参加致しました。当シンポジウムは、小型衛星に関し、米国で毎年開催されて居る「米国小型衛星会議」(“Small Satellite Conference”)と並ぶ世界で権威有るシンポジウムの一つです。

明星電気・SwRIチームは現在共同開発中のマイクロサット(50kg級)の大型ポスターを展示説明すると共に縮小同ポスター、会社案内、論文、またギブ・アウェイの配布など、参加者の大きな関心を引くことができたと自負しています。とくにLED可視光通信、スラスタ開発などの進展状況や米国SwRIとの共同開発体制について質問が出されました。

明星電気では、欧米市場の動向にもケアしながらアジア市場への超小型衛星展開をしていきます。

(当社営業担当: 営業本部 関 治男)

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～人と社会の豊かな環境づくりに貢献する～を

テーマに水中から宇宙までをカバーする世界のトータルソリューションプロバイダーを目指します。